

平成23年度科学技術関係予算 の概算要求について

平成23年度 厚生労働省科学技術関係経費概算要求の概要

(単位:百万円)

区 分	平成22年度 予 算 額	平成23年度 要求・要望額	対前年度 差 引 増△減額	対前年度 比率(%)	備 考
科学技術振興費	112,511	112,950	439	100.4%	
厚生労働科学研究費補助金	47,202	47,678	476	101.0%	
[I. 行政政策研究分野]	1,052	1,173	121	111.5%	
(1)行政政策研究経費	768	649	△ 119	84.5%	
(2)厚生労働科学特別研究経費	284	524	240	184.5%	
[II. 厚生科学基盤研究分野]	12,571	10,515	△ 2,056	83.6%	
(1)先端的基盤開発研究経費	6,557	5,328	△ 1,229	81.3%	
(2)臨床応用基盤研究経費	6,014	5,187	△ 827	86.2%	
[III. 疾病・障害対策研究分野]	29,164	23,110	△ 6,054	79.2%	
(1)成育疾患克服等次世代育成基盤研究経費	530	451	△ 79	85.1%	
(2)第3次対がん総合戦略研究経費	5,806	4,805	△ 1,001	82.8%	
(3)生活習慣病・難治性疾患克服総合研究経費	13,109	9,664	△ 3,445	73.7%	
(4)長寿・障害総合研究経費	3,108	2,686	△ 422	86.4%	
(5)感染症対策総合研究経費	6,613	5,505	△ 1,108	83.2%	
[IV. 健康安全確保総合研究分野]	4,415	3,430	△ 985	77.7%	
(1)地域医療基盤開発推進研究経費	692	534	△ 158	77.2%	
(2)労働安全衛生総合研究経費	118	95	△ 23	80.5%	
(3)食品医薬品等リスク分析研究経費	3,219	2,495	△ 724	77.5%	
(4)健康安全・危機管理対策総合研究経費	385	306	△ 79	79.5%	
[V. 健康長寿社会実現のためのライフ・イノベーションプロジェクト]	0	9,450	9,450	—	
(1)難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究経費	0	9,450	9,450	—	「元氣な日本復活特別枠」
試験研究機関等	23,680	22,365	△ 1,315	94.4%	国立試験研究機関、独立行政法人 運営経費
特定疾患治療研究費補助金	27,544	27,544	0	100.0%	
小児慢性特定疾患治療研究費	11,410	12,791	1,381	112.1%	
そ の 他	2,674	2,572	△ 102	96.2%	結核・放射線影響研究所補助金等
その他科学技術関係経費 (国立高度専門医療研究センター等)	38,661	44,577	5,916	115.3%	平成23年度要求・要望額のうち121 億円は、「元氣な日本復活特別枠」
小 計	151,172	157,527	6,355	104.2%	
産投特会	400	0	△ 400	0.0%	医薬品、医療用具等の開発に関する 研究の促進のため、民間企業に 対するバイ・ドール方式による支援 を行うもの
労保特会	2,547	2,621	74	102.9%	独立行政法人労働安全衛生総合研 究所に必要な経費等
合 計	154,119	160,148	6,029	103.9%	

平成23年度 厚生労働科学研究費補助金概算要求の概要

(単位:千円)

事 項	平成22年度 予 算 額	平成23年度 要求・要望額	対前年度 差 引 増△減額	対前年度 比率(%)	備 考
厚生労働科学研究費補助金	47,202,136	47,677,878	475,742	101.0%	
[I . 行政政策研究分野]	1,051,534	1,172,826	121,292	111.5%	
(1)行政政策研究経費	767,691	649,136	△ 118,555	84.6%	
ア. 政策科学総合研究経費	312,601	286,656	△ 25,945	91.7%	
イ. 地球規模保健課題推進研究経費	455,090	362,480	△ 92,610	79.7%	
(2)厚生労働科学特別研究経費	283,843	523,690	239,847	184.5%	
[II . 厚生科学基盤研究分野]	12,571,495	10,514,934	△ 2,056,561	83.6%	
(1)先端的基盤開発研究経費	6,557,499	5,328,299	△ 1,229,200	81.3%	
ア. 再生医療実用化研究経費	566,388	532,705	△ 33,683	94.1%	
イ. 創薬基盤推進研究経費	3,700,038	3,370,656	△ 329,382	91.1%	
ウ. 医療機器開発推進研究経費	2,291,073	1,424,938	△ 866,135	62.2%	
(2)臨床応用基盤研究経費	6,013,996	5,186,635	△ 827,361	86.2%	
ア. 医療技術実用化総合研究経費	6,013,996	5,186,635	△ 827,361	86.2%	
[III . 疾病・障害対策研究分野]	29,164,251	23,110,426	△ 6,053,825	79.2%	
(1)成育疾患克服等次世代育成基盤研究経費	529,815	450,871	△ 78,944	85.1%	
(2)第3次対がん総合戦略研究経費	5,805,595	4,804,736	△ 1,000,859	82.8%	
ア. 第3次対がん総合戦略研究経費	3,630,859	3,033,429	△ 597,430	83.5%	
イ. がん臨床研究経費	2,174,736	1,771,307	△ 403,429	81.4%	
(3)生活習慣病・難治性疾患克服総合研究経費	13,108,528	9,663,892	△ 3,444,636	73.7%	
ア. 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究経費	1,572,311	1,200,616	△ 371,695	76.4%	
イ. 腎疾患対策研究経費	279,235	223,388	△ 55,847	80.0%	
ウ. 免疫アレルギー疾患等予防・治療研究経費	1,256,982	979,888	△ 277,094	78.0%	
エ. 難治性疾患克服研究経費	10,000,000	7,000,000	△ 3,000,000	70.0%	
オ. 慢性の痛み対策研究経費(仮称)	0	260,000	260,000	-	新規要求
(4)長寿・障害総合研究経費	3,107,749	2,685,691	△ 422,058	86.4%	
ア. 長寿科学総合研究経費	687,682	637,212	△ 50,470	92.7%	
イ. 認知症対策総合研究経費	364,850	339,196	△ 25,654	93.0%	
ウ. 障害者対策総合研究経費	2,055,217	1,709,283	△ 345,934	83.2%	
(5)感染症対策総合研究経費	6,612,564	5,505,236	△ 1,107,328	83.3%	
ア. 新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究経費	2,889,085	2,322,175	△ 566,910	80.4%	
イ. エイズ対策研究経費	1,728,694	1,491,664	△ 237,030	86.3%	
ウ. 肝炎等克服緊急対策研究経費	1,994,785	1,691,397	△ 303,388	84.8%	
[IV . 健康安全確保総合研究分野]	4,414,856	3,429,692	△ 985,164	77.7%	
(1)地域医療基盤開発推進研究経費	692,064	533,639	△ 158,425	77.1%	
(2)労働安全衛生総合研究経費	118,198	94,558	△ 23,640	80.0%	
(3)食品医薬品等リスク分析研究経費	3,219,274	2,495,058	△ 724,216	77.5%	
ア. 食品の安全確保推進研究経費	1,485,939	1,140,158	△ 345,781	76.7%	
イ. 医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究経費	649,026	515,637	△ 133,389	79.4%	
ウ. 化学物質リスク研究経費	1,084,309	839,263	△ 245,046	77.4%	
(4)健康安全・危機管理対策総合研究経費	385,320	306,437	△ 78,883	79.5%	
[V . 健康長寿社会実現のためのライフ・イノベーションプロジェクト]	0	9,450,000	9,450,000	-	
(1)難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究経費	0	9,450,000	9,450,000	-	「元氣な日本復活特別枠」
合 計	47,202,136	47,677,878	475,742	101.0%	

平成23年度 厚生労働省概算要求のフレーム

マニフェスト施策財源見合検討事項

- 子ども手当1.3万円の上積み分
- 雇用保険国庫負担本則戻し
- 求職者支援制度



自然増 +1兆2,400億円

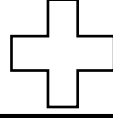


「元氣な日本復活特別枠」
要望基礎枠 1,287億円

※優先順位を付け要望

年金・医療等に係る経費等

22年度 26.3兆円



▲10% = ▲1,287億円 ※

総予算組替え対象経費

22年度 1.3兆円

- 公共事業関係費
- 人件費、義務的経費
- 裁量的経費

※ 人件費の平年度
化等は加減算する
(+31億円)

90%
23年度要求枠
1兆1,655億円

※他所管との額の
調整2億円を含む。

※1 年金国庫負担は1/2で要求。
ただし、財源は予算編成過程で検討。

※2 政府全体
「元氣な日本復活特別枠」⇒ 1兆円を相当程度超える額
○ 要望基礎枠（政府全体） 2.3兆円
○ 政策コンテナストを実施し、総理が配分を決定